

# 井上さんトツプ当選、3 議席回復

平和、税金の使い方訴え保守からも支持

17日、投開票された滋賀・近江八幡市議補選（被選挙数2、立候補4）で、日本共産党の井上さゆりさん（元）が1万2039票（39.8%）を獲得、2位を大きく離してトツプ当選、3議席を回復しました。昨年の衆院比例票の4.23倍、19年市議選での3候補の得票合計の2.65倍。

選挙戦で井上さんは「小さな庁舎、大きな福祉」をスローガンに税金の使い方を問い、ウクライナ問題で反戦・平和の党への支持を訴えました。元保守市議が支持を広げるなど保守の人たちが動いた選挙でした。

井上さんは、95億円の豪華庁舎計画を幅広い市民と力を合わせて中止に追い込むなど大きな信頼を集めていました。「住民運動の積み重ねの勝利」「元市長に一步も引かず住民の立場で頑張った実績を市民はよく知っていた」など喜びの声が上がっています。

穀田恵二衆院議員が初日に、清水ただし前衆院議員が中盤に支援に入り、勝利へ貢献しました。



当選万歳をする井上さん(前列左から3人目)と支持者の皆さん

## 奈良御所市・和歌山日高川町で 2 議席確保

17日投開票の奈良・御所市議選で日本共産党は、いくかわ真也（現）、川本まさき（現）両候補がそろって当選。現有2議席を確保しました。和歌山・日高川町議選は原孝文（現）、山本喜平（現）両候補が無投票で当選しました。清水前衆院議員は無投票当選が決まった翌日、日高川入りし「参院選勝利へがんばります」と町議二人とともに訴えました（写真）。

大阪・豊中市議補選（被選挙数1）では山本一徳候補が健闘しましたが、及びませんでした。



## 大門さん 4 議席へ和歌山海南市議選支援



大門みきし参院議員は 17 日、同日告示の和歌山海南市議選に立候補した岡よしあき、溝口よしのり、和歌まきこ、せとう幸生の各候補とともに訴えました。

「今度の市議選がどう政治状況のもとでたたかわれるか」と切り出した大門議員は、ウクライナ問題、「戦争する国づくり」の動きを述べ、反戦・平和の党の躍進を訴え。和歌山県が進めるカジノ計画について、「マリナシティにカジノが来れば、隣の海南市民も依存症などの被害を受ける」「600万人の集客

という根拠はなく荒唐無稽な計画」とし、カジノストップへ、共産党の4議席確保を訴えました。

22近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 17(2022.4.18)